



Weekly Report



クラブ会長
テーマ

増強と活力、飛躍と理解、友情と感動

人類が私達の仕事

2002-5-8 第557回例会 NO. 12-41 2002-5-15 発行

◎司会 SAA委員長 村上 久

◎点鐘 会長 足立潤三郎

◎国歌斉唱「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 菊池 敏

◎お客様紹介

- | | |
|----------|-----------|
| ・東京多摩 RC | 福井 孝様 |
| ・岡山西南 RC | 椎原 裕二様 |
| ・多摩消防署 | 署長 山崎 治男様 |
| ・多摩消防署 | 加藤 薫様 |

◎会務報告 会長 足立潤三郎

1. 多摩消防署長の山崎様に卓話をお願いすることになっております。
2. 先月28日、当クラブ藤原会員の父様が逝去され、会長、幹事クラブを代表してお通夜に行っていました。又、大勢の会員の皆様に参列していただきました。
3. 今月の15日、府中RC40周年記念行事に登録されている方はお忘れなよう願いたします。

◎幹事報告 幹事 加藤喜三郎

1. ガバナ一月信・GSE部会小冊子・2004年国際大会(関西)の案内を回覧しています。
2. 青少年交換学生の子山岡聖子さんのレポートのコピーを各テーブルにおきます。ご覧下さい。
3. 手続き要覧の申込みをされる方は、事務局まで申し出て下さい。今週まとめて注文します。
1冊 650円です。
4. ロータリーの友、投稿規定を回覧します。
5. 多摩ニュータウンタイムズの二面中段に交換留学生の帰国記事が出ています。

◎次年度会務報告 会長エレクト 小坂 一郎

1. 本日例会終了後、事務局で被選理事会を開催いたしますので、理事の方はお集まり下さい。
2. 5月17日、2002-2003年度の地区協議会が開催されます。参加する方は小坂、平野、遠藤、小林、由井、高木、田中、伊澤、高村、以上の方々です。どうしても出席できない方はご連絡下さい。尚、当日分科会が開催され、杉田会員に分科会出席の要請がされておりますので、願いたします。

【委員会報告】

◎出席報告 出席委員 小林 和夫

- ・会員総数 42名
- ・出席義務者数 41名 (出席免除者: 3名)
- ・出席者数 33名
- ・欠席者数 8名 (事前MU無)
- ・出席率 80.49% (33/41)
- ・欠席者: 遠藤 二郎・萩生田茂夫・桧垣 昭
関岡 俊二・由井 眞司・佐伯 和廣
小林 正・澄川 昇
- ・補填MU: 由井 眞司 5/8 被選理事会

4/24 最終訂正出席率 82.93%

4/17 " 78.05%

◎ニコニコBOX 親睦活動委員 藤原 正範

- 足立潤三郎 消防署長、山崎治男様、卓話よろしく願いたします。
- 加藤喜三郎 山崎署長さんご苦勞様です、お見舞を頂戴いたしましたので、先日有志9名で飲んだ時のお釣りで。
- 萩生田茂夫 山崎署長卓話有難うございます。今日はどうしても先約があり、出席できなくてすみません。
- 藤原 正範 ご心配をおかけしました。皆様に、公私に渡り、色々とお世話になり、本当に有難う

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042 (372) 6463 FAX 042 (372) 6491
E-mail tamagr@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会長】足立潤三郎 【幹事】加藤喜三郎 【委員長】根本泰守 【副委員長】藤原正範

【委員】田島真由美・佐伯和廣・高木淳光・宮本誠・小泉武男

赤尾 恭雄 山崎消防署長、ようこそお越しくださいました。
 福島 達也 生きてました。
 津守 弘範 山崎消防署長、卓話よろしくお願ひします。
 伊澤ケイ子 お久しぶりです。歩け歩けのゴールデンウィークでした。健康的でした。
 杉山 英巳 山崎消防署長さん、卓話を有難うございます。
 杉野志保子 お久しぶりです。
 大松 誠二 お久しぶりの皆さんの元気な顔で、何よりです。
 根本 泰守 出席免除の有効期限が終わりました。又よろしくお願ひいたします。

本日の合計 ¥ 22,000 (累計 ¥ 919,347)

◎クラブ会報委員会 委員長 根本 泰守

5月8日に発行の会報に掲載いたしました「酒税課税額の内訳表」について、若干説明させていただきます。先ず合計額単位は兆円です。ちなみに消費税1%で約2兆円といわれていますので、その位かと思ひます。それと同時に平成6年を境に酒税が下降状況、ご存知のようにビールが減って発泡酒が増えている影響だと思ひます。タバコもほぼ同じ位の税額。酒、タバコ愛好家がいかにか国家に貢献しているかお分かりと思ひます。

◎卓話 多摩消防署署長 山崎 治男様

「歌舞伎町火災と防火管理について」

4月1日付で多摩に参りました山梨県上原出身の山崎です。昨年は新宿の第四方面本部・副本部長をしており新宿区、杉並区、中野区の総括という昔の大目付的なことをしておりました。又、この業務のほかには、火災現場の活動が適正に行われているかどうか、行動監査をする指揮の支援、署長の指揮のお手伝いもしておりました。

昨年一年間で、33回の延焼火災に出動、その中のひとつが9月1日未明の歌舞伎町雑居ビル火災でした。その時のお話をします。

歌舞伎町一丁目（新宿で一番人通りが多く、儲かる地域）で火災。1時0分に119番通報 消防車、救急車出動。1時40分現場到着。

幸いなことに、当時その周りは日中、夜間を問わず交通規制をしており一般車両の通行禁止がなされておりましたので、ポンプ車・ハシゴ車など、普段入れないところにスムーズに入って行きました。3・4階から煙が噴出しておりましたが、ひどい煙ではなく1階から2階まではスムーズに進めたのですが、3階の階段にはビールケース、植木鉢などが山のように積んであり、通れない状態でした。その中一步一步前進3階にたどり着きました。3階はガス臭がするというこ



とで、ガスの元栓を探し閉めました。閉めなかったら二次火災が起きたような危険な状態でした。

3階には小さな窓しかなく、その小さな窓の下で、17名の方が折り重なって倒れておりました。生きているかもしれないということで、消防隊は4階から屋上に出て、ハシゴ車で下に下ろすという作業になりました。

4階に上がりますと、ほとんどの人に外傷は無く昼寝をしているような状態で、27名の人たちが倒れていました。若い男と女がカウンターに座っている状態で亡くなっていました。まるでマネキン人形のように見えました。助かった3名は全部従業員です。お客を放って逃げたのです。

この火災にはいくつかの問題点があります。

- 1つ目は 屋内階段に物が置いてあり、防火扉がしまらなかった。
 - 2つ目は 窓をベニアで締め切っていたため、息をすることができなかった。
 - 3つ目は 火災報知器のベルが止められていた。防火管理者がいなかった。
- などの悪条件が重なった結果です。

先月22日、参議院を全会一致で可決した消防法改正案が、6ヵ月後の11月に施行されます。



◎点鐘

会長 足立潤三郎

(今週の担当 田島真由美)